

# 総合計画／実施計画書 兼事務事業評価シート

事業期間 H21 ～ H23

担当部局	部局名	生活環境部
	課室名	環境衛生課

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）		
基本施策ID	基本施策名	
2 - 2 - 1	発生するごみを削減し、資源化を進める	
重点施策ID	重点施策名	
2 - 2 - 1 - 3	循環型社会の形成を推進するための施設整備などの検討	

2. 事業名等			
事業名	旧西部清掃センター埋設物処理、建物解体事業	事業区分	① ①新規 ②継続 ③その他 ( )
細事業名	地域活性化経済危機対策臨時交付金	実施形態	③ ①毎年 ②隔年 ③その他 (単年度)
事業主体	市		① ①直営 ②指定管理 ③委託
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務		④その他 ( )
実施期間	平成 21 年度 ～ 平成 22 年度	根拠法規	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
各種の計画への反映 (=根拠計画)			事業ID

3. 事業の内容等			
事業の背景 旧西部清掃センターは、平成10年3月末に一般廃棄物の最終処分を休止し、閉鎖したが、その後の処理が課題となっていた。これまで、豊後大野市独自の一般廃棄物最終処分場建設を模索してきたが、建設候補地との協議が難航するなか、新たな処分方法（掘起し廃棄物セメント資源化システム）が確立され、この方法により、旧西部清掃センターに埋立処分された廃棄物などが処分できることから、これらの方法で実施することとなった。併せて、老朽化した建物の解体除去も行う。	補助事業	名称	地域活性化経済危機対策臨時交付金
		補助率	国 県 その他 1/ 1/ 1/
	起債の種類	① ② ③	
事業の目的及び対象 【目的】 既存廃棄物埋設物の再資源化処理 老朽建物の解体除去 【対象】 市民	事業概要 旧西部清掃センターに埋め立てられた廃棄物を全て取り出し、分別し、セメントの資源として再利用する。 埋設物処理量 7,700m <sup>3</sup> 建物解体 高速堆肥化施設、破碎施設等		
	前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容	

4. 予算・決算の状況 (単位：千円)								
	財源内訳	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予 算	国庫支出金					226,045		
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源計	0	0	0	0	153,651	0	0
決 算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源計	0	0	0	0	379,696	0	0

5. 実績及び達成目標等			
過去3年間の事業実績と課題			
平成18年度	平成19年度	平成20年度	課題
【実績】	【実績】	【実績】	

達成目標と前年度までの進捗状況……事業成果の目標となる指標と目標数値							
活動指標	事業の進捗率						
効率指標	-						
成果指標	事業の実施率						
							単 位 %
年度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備 考
種 別					実施率		
目標値					100		
実績値							
達成率							
備 考							